

その後も、弊社の椅子については、重すぎて扱い難いから軽くして欲しいとかいろいろとご相談がありましたので、開発室という部署を作り家具や小物の設計を行うことになりました。

一方で私は、世界の名品と言われる椅子を買い求めて実際に座ってみて、デザイン性や座り心地を調べてみることにしました。そのうち、会社に置き切れなくなり、家に持ち帰りましたが、今では物置が椅子だらけとなっています。(笑)

その中で私の身体に合うものは一点しかなく、今でもその椅子にだけ座っています。つまり、人それぞれ体格が違い、座り方が違い、見た目が好きか嫌いかも皆さん違いますから、理想はその人の為のオーダーチェアです。

しかし、椅子をフルオーダーしようとする、イメージを合わせ、デザインを考え、原寸大の試作を作り、座り心地、プロポーシオンをみながら細部の調整をし、強度試験をした後に世に出すので、開発に長時間かかり、一脚がとてつもなく高価なものになってしまいます。

そこで、今は何種類かの標準的な椅子を作り、その中から選んでいただいています。

座りやすい椅子は、身体を背中での何処で支えるかがポイントです。ここが上手くできている椅子は、座り易く疲れません。後はプロポーシオンを整えれば良いのですが・・・。まだまだこれから作り続けたいと思います。

F: ありがとうございます。人を豊かにするモノ作りは、創造的で素晴らしいお仕事だと思います。これからも、たくさんの家具で、家で、たくさんの人を豊かにしてください。



(面談後の感想)

上野さんの人柄が、作る家具に表れているのか。それとも、木の家具が、作る人をやさしくするのか。

上野さんのお人柄が作品に表れている。上野さんの作った家に住んでいると、本当に暖かく、落ち着く。尖った気持ちが和らいでいくのが不思議だ。人間と木の深い関わり、太古からの深い付き合いのなせるものだろうか。

木に触れる仕事は素晴らしい。うらやましいとも思った。

山に登って木肌に触ると、サラサラ、ツルツル、ゴウゴウ。手の平や指に様々な感触が伝わってくる。雨の日にブナの幹に耳をつけると、水をゴウゴウと吸い上げる音がする。この木に囲まれて生活することは、人間にとってとても自然なことのように思う。明日は、山に登ろうかな。



オークヴィレッジについてもっと知りたい方は



Oak Village. 

<https://www.oakv.co.jp/>

オークヴィレッジ高山本社

〒506-0101 岐阜県高山市清見町牧ヶ洞846

TEL 0577-68-2244